

アマミノクロウサギ



アマミノクロウサギは奄美大島と徳之島だけに生息する固有種です。短い耳、黒い毛、するどい爪が特徴です。主に草や木の葉、ドングリなどを食べます。

夜行性で、昼は林内の巣穴の中で過ごしていますが、夜になると川辺や道路のような開けた場所で食事をしたり、フンをしたりする習性があります。



はっきりとした繁殖期はありませんが、特に秋に多いといわれています。メスは妊娠すると自分の巣穴とは別の場所に子育て用の巣穴を掘り、子を産みます。2日に1回授乳に訪れますが、授乳の時以外は入口をふさいでしまいます。約1か月で幼獣は巣穴から出てきます。

夜間に道路に出てくることから、交通事故が発生しています。交通事故は年々増加しています。事故多発道路を走る際はアマミノクロウサギの飛び出しに注意して、島の宝を守りましょう！



道路に出てくる生き物

夜は路上に生き物が出てきます！



アマミハナサキガエル

雨の日はカエルに注意！

雨の日や湿った天気の日には路上にカエルやヘビなどが現れます。小さな生き物にも注意しましょう。

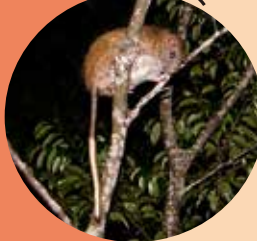
鳥も路上に出てきます！

道路脇や路上にいる虫などを食べていたり、道路に飛び出すことがあります。



アマミヤマシギ

ケナガネズミ



希少なネズミも生息！

いつもは木の上で生活していますが、道路をゆっくり横断していたり、突然飛び出すことがあります。

救急ダイヤル

環境省 奄美野生生物保護センター

☎ 0997-55-8620

アマミノクロウサギなどの野生動物がケガをしていたり、死んでいるのを発見したらご連絡ください。

アマミノクロウサギ交通事故

MAP  
AMAMI-OSHIMA

生き物を交通事故から守ろう！



STOP
ROADKILL

世界自然遺産の島・奄美大島

アマミノクロウサギ交通事故地点MAP

このMAPはアマミノクロウサギの交通事故が多発している道路を示したものです。

赤線部分の道路は特に交通事故に気を付けて運転をお願いします。

奄美大島をドライブする際の注意点

1. 車のスピードは出し過ぎない！

島内の道路には生き物がでています。すぐに止まれる速度で運転しましょう。

2. 夜間の運転は特に注意！

アマミノクロウサギをはじめ、夜行性の生き物が多いため、夜の運転は特に注意しましょう。

3. カーブ先の事故が多発しています！

見通しの悪いカーブでの事故が多発しています。カーブ手前では速度を落としましょう。

